

《研究課題名》

新生児臨床研究ネットワークデータベースを用いた新生児アウトカムに影響を与える周産期因子の探索的研究

《研究対象者》

新生児臨床研究ネットワークデータベース（周産期母子医療センターネットワークの構築およびハイリスク児のアウトカム分析：承認番号 1104）に 2008 年から 2017 年に登録された方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、特定 NPO 法人新生児臨床研究ネットワークが保有するデータベースの情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究に関するご質問は下記（４）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究課題名》

新生児臨床研究ネットワークデータベースを用いた新生児アウトカムに影響を与える周産期因子の探索的研究

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日（ 年 月 日）～2025 年 7 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 総合周産期母子医療センター 越田繁樹

（２）研究の意義、目的について

《意義》本研究結果は本邦の新生児医療水準をさらに向上させる可能性があります。

《目的》全国の周産期母子医療センターに入院した出生体重 1500g 以下の児を登録したデータベースを用いて、極低出生体重児の生命予後を改善する周産期因子や合併症を少なくする周産期因子を同定します。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

本研究は滋賀医科大学単施設で行う研究です。NPO 法人臨床研究ネットワーク（以下ネットワーク）が保有するデータベースに 2008 年から 2017 年の 10 年間に登録された約 5 万組の母子のデータを用いて行います。データは匿名で管理されており、ネットワークから正規の手続きを経て当院へ提供されます。このデータを須いて、新生児アウトカムに影響を与える項目を統計学的に検討します。

《利用する情報の項目》

母体情報、妊娠合併症、分娩情報、新生児情報、新生児各種疾患、新生児転帰

《情報の管理について責任を有する者》

総合周産期母子医療センター 越田繁樹

（４）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 総合周産期母子医療センター 越田繁樹

情報公開文書

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2447

メールアドレス：koshida@belle.shiga-med.ac.jp